





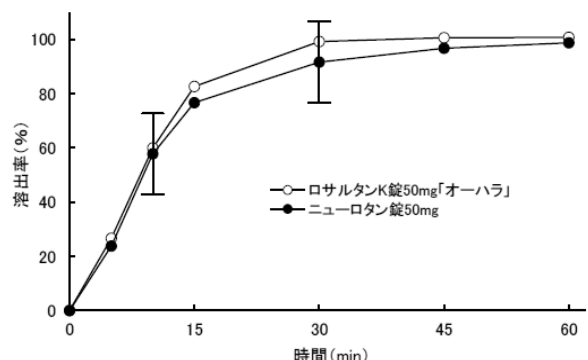
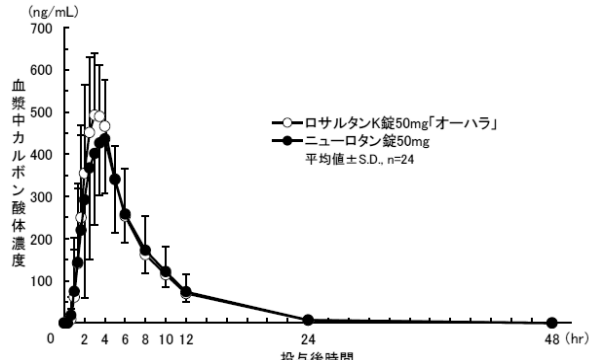


# 製品別比較表(案)

		後 発 品	標 準 品		
会 社 名	大原薬品工業株式会社				
商 品 名	ロサルタンK錠50mg「オーハラ」 (日本薬局方 ロサルタンカルウム錠)		ニューロタン錠50mg (日本薬局方 ロサルタンカルウム錠)		
薬 価	14.70 円/錠		42.20 円/錠		
薬 剤 料 の 差	27.50円				
コ ー ド No. *)	2149039F2011		—		
成 分 名	ロサルタンカルウム				
規 格	1錠中日局ロサルタンカルウム50mgを含有				
添 加 物	乳糖水和物、結晶セルロース、部分アルファー化デンプン、ヒドロキシプロピルセルロース、ステアリン酸マグネシウム、ヒプロメロース、酸化チタン、カルナウバロウ		乳糖水和物、部分アルファー化デンプン、結晶セルロース、ヒドロキシプロピルセルロース、ヒプロメロース、ステアリン酸マグネシウム、酸化チタン、カルナウバロウ		
薬 効 分 類 名	A-IIアンタゴニスト				
効 能 ・ 効 果	標準品と同じ	○高血圧症 ○高血圧及び蛋白尿を伴う2型糖尿病における糖尿病性腎症			
用 法 ・ 用 量	標準品と同じ	<p>&lt;高血圧症&gt; 通常、成人にはロサルタンカルウムとして25～50mgを1日1回経口投与する。なお、年齢、症状により適宜増減するが、1日100mgまで増量できる。</p> <p>&lt;高血圧及び蛋白尿を伴う2型糖尿病における糖尿病性腎症&gt; 通常、成人にはロサルタンカルウムとして50mgを1日1回経口投与する。なお、血糖値をみながら1日100mgまで増量できる。ただし、過度の血圧低下を起こすおそれのある患者等では25mgから投与を開始する。</p>			
製 品 の 性 状		表面	裏面	側面	識別表示
		直径(mm)	質量(mg)	厚さ(mm)	
	ロサルタンK錠50mg「オーハラ」				ロサルタン 50 オーハラ
	白色・ 割線入りの円形のフィルムコーティング錠	7.6	145	3.4	
ニューロタン錠50mg					
白色・円形のフィルムコーティング錠	7.6	—	3.3		
品 質 再 評 価	品質再評価に指定されていない。				
公 的 溶 出 試 験	日本薬局方ロサルタンカルウム錠に従い試験するとき、45分間の溶出率が85%以上であった。				
標 準 品 と の 性 同	溶出試験(試験液:水/50rpm)		生物学的同等性		
	 <p>「後発医薬品の生物学的同等性試験ガイドライン」に基づき、両製剤の溶出挙動は類似していると判定された(詳細は備考欄)。</p>		 <p>「後発医薬品の生物学的同等性試験ガイドライン」に基づき、両製剤は生物学的に同等であると判定された。</p>		
安 定 性 ( 加 速 )	40℃±1℃、75%RH±5%RH、6ヶ月(性状、確認試験、含量均一性試験、溶出試験、定量)			適合	
安 定 性 ( 無 包 装 )	加温[40℃、3ヶ月(遮光、気密容器)]			性状、純度試験、溶出試験、定量、硬度	全て変化なし。
	加湿[25℃、75%RH、3ヶ月(遮光、開放)]				全て変化なし。
	曝光[総照射量:120万lx・hr(開放/25℃、60%RH)]				全て変化なし。
備 考	pH1.2、pH5.0及びpH6.8(いずれも50rpm)並びにpH5.0(100rpm)においても、両製剤の溶出挙動は類似していると判定された。				
担 当 者 、 連 絡 先					

\*:薬価基準収載医薬品コード